

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談
2. 日時：令和5年6月1日（木）16：00～18：25
3. 場所：原子力規制庁9階会議室
4. 出席者：
 - 原子力規制庁
 - 長官官房
 - 総務課 村上企画調整官
 - 技術基盤グループ
 - 技術基盤課 佐々木企画調整官、酒井原子力規制専門職、篠田係長
 - システム安全研究部門 皆川副主任技術研究調査官
 - 原子力規制部
 - 原子力規制企画課 藤森企画調査官、佐藤専門職、
斎藤課長補佐、望月専門職、佐藤係長、
 - 実用炉審査部門 澤田管理官補佐
 - 原子力エネルギー協議会（ATENA） 事務局長 他5名
 - 北海道電力株式会社 原子力事業統括部 原子力設備グループ 副主幹
 - 東京電力ホールディングス株式会社 原子力運営管理部
 - 保守管理グループ 副長 他1名
 - 関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力技術部門
 - プラント・保全技術グループ マネージャー
 - 四国電力株式会社 原子力本部 原子力部
 - 耐震設計グループ グループリーダー 他3名
 - 九州電力株式会社 土木建築本部 副本部長 他4名
 - 日本原子力発電株式会社 開発計画室 地震動グループ マネージャー 他1名
 - 日本原燃株式会社 再処理事業部 副事業部長 他7名
 - リサイクル燃料貯蔵株式会社 貯蔵保全部 土木・建築担当 他1名

5. 要旨：

（1）蓄電池劣化管理に係る対応状況

- 原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）より、蓄電池劣化管理に係る対応状況について、配付資料1に基づき説明があった。
- 原子力規制庁より、技術的根拠、引用文献、用語の説明等記載の充実を行うよう伝えられた。
- ATENAより、本日の面談を踏まえて対応する旨発言があった。

(2) 今後実施予定の原子力規制委員会と ATENA との意見交換会について

○令和5年5月25日の面談に引き続き、ATENA より、今後実施予定の原子力規制委員会と ATENA との意見交換会（以下「意見交換会」という。）の準備を進めている旨発言があった。

○原子力規制庁より、以下について、伝えた。

- ・原子力規制委員会と ATENA との意見交換会は初回となるので、簡潔に ATENA の紹介をしてほしい。
- ・資料には、デジタル安全保護系の共通要因故障対策で ATENA が行った取り組みについて、自己評価を含んでほしい。

○ATENA より、本日の面談を踏まえて対応する旨発言があった。

(3) 標準応答スペクトルに係る対応状況

○ATENA より、標準応答スペクトルの取り入れに係る各事業者の対応状況及び今後の見通し等について、配付資料2に基づき、説明があった。

○原子力規制庁より、設置変更許可の審査が続いている施設については、ハザード側の審査だけではなくプラント側の審査も意識した上でスケジュールを検討し、引き続き、適切に審査対応を進めること、また、各事業者の対応状況及び今後の見通し等については、今後も定期的に確認していく旨、伝えた。

○ATENA より、本日の面談を踏まえて対応する旨発言があった。

6. 配布資料：

資料1 蓄電池劣化管理に係る対応状況について

資料2 標準応答スペクトルに係る対応状況について（2023年6月1日）

以上